

6月定例会 議案審議

一般会計補正予算4725万円を追加

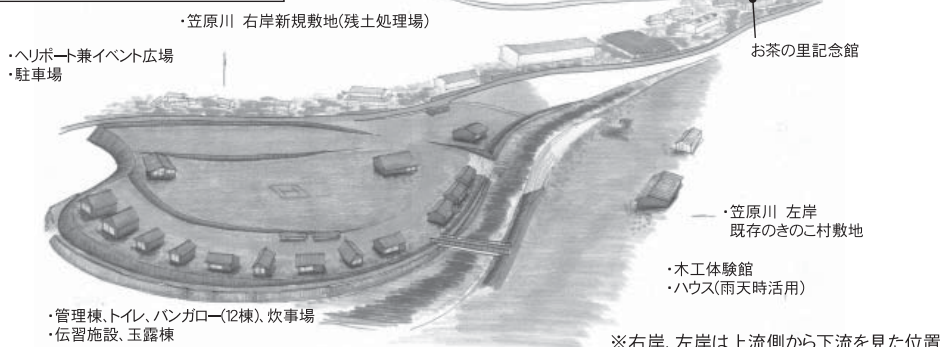
総額377億725万円

観光施設整備設計等業務委託料

1080万円

きのこ村（黒木町笠原）の復旧にかかる測量設計業務委託料

きのこ村復旧基本計画(イメージ図)



コミュニティ助成事業助成金

2010万円

財団法人 自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業で、公民館の備品購入やコミュニティセンターの建設及び青少年の健全育成に関する事業などに助成するもの。

人事案件

原

順三郎氏(新任)

人権擁護委員候補者の

推薦に同意

久間 絹子氏(新任)

牛島 由美子氏(新任)

農業委員の推薦に同意

改正の内容は、勤続5年以上10年未満の団員を5万6千円増の20万円にするほかは、一律5万円を増額する。

訓練で土のう作りを行う消防団員



提案理由

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、消防団員の処遇改善を図るため、退職報奨金の支給額を改正するもの。

消防団員の退職報奨金を5万円増額

6月定例会は6月5日から6月20日までの16日間の会期で開催されました。市長より提案された議案は4725万円を追加する一般会計補正予算など議案7件、報告5件が上程されました。

最終日には議員発議により農業委員の推薦についての人事案2件、意見書案3件が提案されました。

いずれも原案どおり可決・同意しました。(賛否表P15)

一般質問は11人の議員が登壇し、市政全般にわたり質問しました。(P6)

委員会審査

厚生

審査の主なもの

- 平成26年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
 - ・社会福祉費 2億5108万円(国民健康保険事業費特別会計繰出金)
- 平成26年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算 (全員賛成で可決)
 - ・療養諸費 2億7千万円(一般被保険者療養給付費負担金)
 - ・償還金及び還付加算金 5千万円(療養給付費等国庫負担金返還金)

総務文教

審査の主なもの

- 平成26年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
 - ・教育費 2010万円
 - 生涯学習推進費 100万円
 - 公民館費 1910万円

コミュニティ助成事業助成金交付先決定

生涯学習推進費について

問 ふるさと探検隊の事業は、毎年開催されているのか。

答 青少年健全育成事業として上陽地区で初めて実施される事業である。

一般コミュニティ助成事業について

問 公民館の備品の補助について。応募数・選定理由

答 由・優先順位について。6団体の応募があり、優先順位としては、住民の負担を考慮して公民館の新築を優先し、その中で世帯数の少ないところから優先した。

問 今まで優先順位をつけるような前例はなかったのか。

答 今までは、新築公民館が年に1件あるかないかの状況であったので、新築公民館はほとんど採択されていたという現状がある。

問 不採択になった団体には納得いくような説明を。

答 申請される団体には、採択されるのか分からないという点を申請の際に説明し、十分配慮していく。

保険給付費増額による一般財源繰入れ

国民健康保険事業

今回の主な補正予算は一般会計より国民健康保険事業費特別会計への繰入金2億5108万円の追加である。

内容は、法定内繰入金1960万円及び法定外繰入金2億3148万円である。

法定内繰入金は、八女市国民健康保険税条例の一部改定に伴う軽減額の増額が予測され、その

同額を基盤安定予算として追加補正するものである。

法定外繰入金は一般被保険者療養給付費の増大により、国民健康保険事業の財源に不足が生じ、その補てんのための繰入れである。

問 3年にわたる法定外繰入となるが、今後の国保会計をどう考えるのか。

答 歳出状況を検討し、医療費の抑止に努め、

歳入となるが、今後の国保会計をどう考えるのか。

答 歳出状況を検討し、医療費の抑止に努め、

国民健康保険事業概要

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
年度平均被保険者数	23,369人	22,792人	22,193人	21,610人 (H26.3.31現在)
療養諸費	6,816,579千円	6,747,281千円	6,557,805千円	6,676,500千円 (6月補正後予算)
一人当たり療養諸費	291,693円	296,037円	295,490円	308,954円
法定外繰入	0円 (決算額)	23,400千円 (決算額)	103,770千円 (決算額)	231,486千円 (6月補正予算額)



議会の動き

5月

- 7日 全員協議会
厚生常任委員会
建設経済常任委員会
- 8日 全国自治体病院経営都市協議会総会
(東京都)
- 21日 総務文教常任委員会
- 26日 議会運営委員会
平成26年第2回臨時会
- 28日 全国市議会議長会定期総会 (東京都)
- 29日 議会運営委員会

6月

- 5日 平成26年第3回定例会 (招集日)
全員協議会
議会だより編集委員会
- 9日 本会議 (一般質問) ~ 11日
- 12日 本会議 (議案審議)
予算審査特別委員会全体会
委員会・分科会
- 18日 全国森林環境税創設促進議員連盟
要請活動 (北九州市)
- 19日 予算審査特別委員会全体会
議会報告会正副班長会
厚生常任委員会所管事項調査
(やめっこ未来館)
- 20日 平成26年第3回定例会 (最終日)

7月

- 2日 総務文教常任委員会視察研修 (~4日)
- 7日 全員協議会
議会だより編集委員会
- 14日 議会だより編集委員会
- 16日 総務文教常任委員会
- 17日 八女地区消防組合議会 (臨時会)
全国森林環境税創設促進議員連盟
定期総会 (大分県日田市)

建設経済

審査の主なもの

○平成26年度一般会計補正予算 (全員賛成で可決)

- ・農業総務費 165万円
- ・観光費 1080万円

きのこ村に人道橋を設置

農地中間管理事業

問 きのこ村の復旧にかかる測量設計業務委託料の内訳は。

答 測量に係るものが60万円。設計に係るものが820万円。地質業務に係るものが110万円。

問 施設が右岸側に集中する中で、それほどグレイドの高い人道橋を渡す必要があるのか。

答 左岸側には、キャンプファイヤーや木工体験館も

そのまま残すし、バーベキューをする施設も計画しているの必要。

問 本体工事はいくらかかる予定か。

答 概算事業費は2200万円程度。

問 橋の構造は。

答 長さ17.5m、幅員3m、PC単純中空床版橋。コンクリートの中に鋼線を張り荷重がかかっても落ちないような構造。

問 農地中間管理事業に係る賃金は新たに臨時職員を充て窓口相談に従事させるのか。

答 現在、従事している臨時職員の賃金に充当する。26年度からの新規事業であり、そのくらい業務が出てくるかはわかりしないうので、臨時職員を含め、今いる職員でも対応する。

